

令和 7 年 9 月 4 日

保護者の皆様

岸和田市立東光小学校
校 長 八幡 泰輔

祭礼に関するお願い

仲秋の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素より、本校教育活動にご理解、ご協力くださり、誠にありがとうございます。

さて、子どもたちが楽しみにしている岸和田祭が間近となりました。子どもたちが地域の活動に積極的に参加できるのは、貴重な経験になっているのではないのでしょうか。

一方で、事故や問題行動が懸念されることから、安全で楽しい祭礼になるよう、児童に対して下記の指導を行っています。

つきましては、ご家庭でも下記の内容についてお話いただきますよう、よろしくお願いいたします。

記

○地車曳行時

- ・ 町の大人の指示に従う
- ・ 他町の地車を曳かない

（町の責任者の許可があるときにはこの限りではありません）

○地車観覧時

- ・ 保護者や責任の持てる人と行動をともにする
（４年生以上は、昼間のみ友人同士で行動して構いません）
- ・ 言動や服装などに留意する

○その他

- ・ 観覧場所などへの往復時、安全に十分留意する
- ・ 暴飲や暴食を控え、熱中症や感染症対策など、健康に留意する
- ・ 深夜まで遊ばない
- ・ 金銭の無駄遣いや飲酒、喫煙は絶対しない

（子どもにお酒やタバコを勧めることは絶対にお止めください）

* 学校では、髪染めやパーマ、ピアス、ネイルアート等をしないよう指導しています。祭礼後も、引き続きご協力くださいますようお願いいたします。



まつり

お祭について

今年も、みなさんが楽しみにしているお祭が近づいてきました。岸和田祭は古くから続いており、だんじりをひく勇ましい姿は大変有名です。特に、最近ではテレビなどで紹介されることも多く、見物する人の数もふえています。そのため、ひく人はもちろん、見物する人の事故の危険もふえています。次の約束をしっかりと守って、事故のない楽しいお祭にしましょう。

だんじりをひくとき

- よその町のだんじりはひかない。
- （せきにん者のゆるしがある時はひいてもよい。）
- だんじりを曳くときは、周りにはいる大人の指示をきく。
- つなのまん中より前の方をひく。
- ころんでもつなをぜったいにはなさない。
- うごいているだんじりにはぜったいのらない。
- はきものは、うごきやすい安全なものにする。
- ほごしゃやせきにんのもてる人といっしょに行動する。

だんじりを見るとき

- 自転車にのってだんじりを見にいかない。
- きけんなところで見ない。
- （せまいところ・まがりかど・はしのちかくなど）
- おまわりさんや、だんじりのかかりの人の注意をまもる。

そのほかにきをつけること

- とまっているだんじりでも、やねの上にはのらない。
- 夜おそくまであそばない。
- 知らない人についていかない。
- 自転車の二人のりをしたり、ミニバイクにのせてもらったりしない。
- お金のむだづかい、たべすぎ、のみすぎに気をつける。
- すすめられても、お酒を飲んだり、たばこを吸ったりしない。
- 学校では、髪染め、パーマ、ピアス、ネイルアートなどはしません。